

障がいのある人とその家族が  
地域の中で尊厳を保ちながら  
普通の暮らしが出来るよう支援する

# NEWS



社会福祉法人  
**京都障害者福祉センター**

2月号

No.244 R6/2/1

編集：支援センター

発行：本部事務局

<http://www.kyofc.or.jp>

## 令和5年度勤続25周年に2名が表彰されました

当法人では勤続25周年を超える期間を誠実勤勉に勤務し、業務の進展に寄与した職員に対して、理事長から表彰を行っております。

例年1月中旬に開催しております法人新年会において、表彰しておりましたが、今年度についても、新型コロナ感染症対策で残念ながら新年会を休会としたため、1月1日付けて施設長から伝達表彰を行いました。

令和5年度は下記2名の職員が表彰されました。

御受賞誠におめでとうございます。今後益々の御活躍を祈念致します。

井上 光典さん（山科会館）

南出 陽子さん（山科デイ）

## 社会福祉事業特別功労者として5名が表彰されました

民間社会福祉施設等の役員及び職員で、その功績顕著なものに対して、社会福祉法人京都市社会福祉協議会会长から、例年表彰が行われています。

在職期間15年以上の職員が対象で、1月22日にロームシアター京都において開催された令和6年京都市社会福祉大会において、下記5名の職員が表彰されました。

御受賞誠におめでとうございます。今後益々の御活躍を祈念致します。

中野 克子さん（本部事務局）

上田 千寿子さん（本部事務局）

西村 和子さん（とらい）

公文 英子さん（山科会館）

大森 海南子さん（楽）



(本部事務局)

# 洛南エリアTOPICS 【洛南身体障害者福祉会館】

## 支援者による虐待はなくならないのか…？

1月17日に洛南エリアの虐待防止研修を実施しました。昨年度から義務化された身体拘束の適正化に関する研修も併せて準備しました。

送迎運転のみの勤務者も含めた全職員を対象に、二つの議題についてグループワークを行いました。当日に参加できない職員には、各事業所で伝達研修を行います。

事前に対象の全職員から、支援に関わる全般について、ふだん違和感を抱いていること、気になっていることについてのアンケートを行いました。

集約した意見の中から、「利用者の呼称に関すること」と「身体拘束に関するこ」をピックアップし、グループワークの議題としました。

呼称については、「就労支援の場で“ちゃん”付けはありえない」という声や、「同じ苗字の方がおられる場合など、下の名前で呼ぶこともあるのでは」、という意見、「本人に伝わりやすい呼び名であること」、「ご家族からの要望を受ける場合は？」など、様々な意見が出ました。

ケースバイケースという考えが多く出ていましたが、「いずれの場合であっても、名前を呼ぶ際に“(苗字)さん”ではなく、愛称などで呼んでいると、その後に続く言葉も崩れていく。利用者の方と親近感を持つことは大事だけれど、支援者と利用者の距離感を間違わないように気をつけたい」という言葉が、私の心に響きました。

「身体拘束に関するこ」では、一律に身体拘束を禁止する考えになれないという声が多く聞かれました。“強度行動障害のある方への支援”と混同する場面も多くありますが、これまで「利用者のために」行われてきた支援の方法について、意識を改めることが求められているということでしょう。

「大事なことは『そう決まったから』、と形ばかりで受け取るのではなく、『なぜ“ちゃん”付けなどの呼称に気を付けなければならないのか』という理由について、それぞれの考え方を職員間で共有すること、身体拘束についても同様に話し合う機会を継続することが大事だ。」

と、酒伊次長（洛南エリア人権擁護・虐待防止委員会委員長）にまとめをいただきました。



（洛南身体障害者福祉会館：三宅 智章）

# 伏見エリアTOPICS 【放課後等デイサービスらいと】

## 2024年も元気に！

2024年もはや1ヶ月が経ちましたが、「らいと」では今年のスタートにお正月らしい行事を取り入れて楽しみました。

お正月と言えば…と聞かれると、思い浮かぶものはたくさんありますが、今年は『初もうで』『書き初め』『凧あげ』『羽子板づくり』の4つを行いました。



初もうでは、「らいと」から歩いて10分ほどの場所にある『金札宮』へ行ってきました。お金に関するご利益があるとされる、京都でも指折りの歴史ある神社です。

境内をゆっくり散策したあと、静かに参拝し、1年のご利益を祈願しておられました。



書き初めでは、新年の目標を書いている方もいれば、お好きなキャラクターの名前を書いたり、イラストを描いたりと、利用者さんごとに思い思いの一筆をしたためてもらいました。



また、天気が良い日には1月の持ち帰り創作として、ビニール袋やストローで作ったオリジナル凧を、広い公園や河川敷などの安全に配慮した場所で飛ばして遊びました。凧が風にたなびいて上がると、利用者さんからは「とんだ！」と「とんだ！」と歓声が上がっていました。



年明け早々、自然災害や事故など痛ましい出来事が続きましたが、「らいと」は今年も利用者さんが安全な環境の中で、安心して楽しく活動に参加していただけるよう、色々と工夫を重ねていきたいと思います。

(放課後等デイサービス「らいと」：小出 将也)

# 山科エリアTOPICS 【だいご学園】

## 頑張れ！チャレンジ体験☆



去る1月11日～19日までの間に、支援校中等部、地域中学校支援級から合計7名の生徒さんがチャレンジ体験に来られました。初めての人たちの中ですごく緊張しながらもお菓子作りや受託作業、カフェ作業など、本格的な作業に一生懸命に取り組んでいただきました。

友達想いの優しさを持っていたり、積極的にグループのリーダー役を担ったり、ムードメーカーを担っていたりと、本当に個性あふれる素敵な方たちばかりで、明るく元気な一週間にしてくれました！！

そして、生徒さんに対して親切に接する方や意識していつも以上に頑張る方など、学園の先輩利用者さんにとっても良い刺激となつたようでした。これからも個性溢れる生徒さんたちとお会いできる日を楽しみにしています♪

(京都市だいご学園：谷口 隆之)

## わーくだいご☆初詣

普段の作業から離れて休日に利用者さんたちと余暇を楽しむ「わーくだいご」。1月は毎年恒例の初詣です。今年は皆で電車に乗って伏見稻荷大社に行ってきました。

11人の利用者さんたちは神聖な雰囲気の中で参拝し、おみくじの内容に一喜一憂しながらも、それぞれに新しい年への希望を胸に抱かれていました。参拝後の周辺散策では、千本鳥居の美しいトンネルやおもかる石に思いを馳せる中で、皆さんの笑顔あふれるひとときが広がりました♪皆が幸せに暮らせる一年となりますように。



(京都市だいご学園：前田 良紀)

## 能登半島地震をうけて 私たちにできることはなにか

支援センター「らくとう」が所属する東部圏域の自立支援協議会の部会の一つに、災害部会があります。災害部会は主に東部圏域にある福祉事業所で構成されていますが、その中に OBJ (Operation Blessing Japan の略) という国際 NGO 機関が参画されています。

OBJ さんは、東日本大震災から国内外での被災地支援活動をされており、東部圏域にある「社会福祉法人ミッションからしだね」さんとつながりがあることから、災害部会に参画頂く事になりました。京都で大きな災害があることを想定し、平時からできることを、まずは京都の東部圏域から取り組んでいくことを目的に、圏域の事業所と一緒にになって、様々な提案をしてくださっています。

能登半島地震発災直後の 1 月 5 日に、石川県七尾市の避難所に OBJ さんと共に社会福祉法人ミッションからしだねの相談員さんが避難所支援として入られました。その時の様子についてご報告を頂いたのですが、その時に強く印象に残ったものをお伝えします。2 点の課題と被災者のお母さんからの話です。

- ・「障害者と思われる人が避難所ではほとんどいない」→ 避難所に来れない人がいるのでは?
- ・「能登の支援をする立場の支援機関が皆被災している」→ 障害のある方、支援の必要な方の情報は、支援者が被災した場合どのように取り扱われるのか? 個別避難計画などは活かされているのか?
- ・重度の自閉症の診断のある子どもさんのお母さんが、「自分の子どもが崩れ落ちそうな自宅から動いてくれずに、避難所にも入れずに困っている。そのことを話せる場がなかった。皆が被災していて、自分の子どもの話などできなかった。京都の相談員さんに聞いてもらえてよかったです」そのように自分(からしだねの相談員)に話をしてくれた。

社会福祉法人ミッションからしだねさんの報告から、被災地では、物資やライフラインの復旧といったハード面の支援と、途切れた関係性や今の困りごとに寄り添う心のケアが必要なのだと強く感じました。

### 私たちにできる事は何でしょうか?

日常の生活、日々の支援で私たち支援者は手一杯ではないでしょうか。当たり前の日常を送るために支援が必要な方々へ支援を届けるのが我々の仕事であるため、余裕はなく手一杯で当たり前だと思います。災害でなく、平時でも支援が必要な人が、被災し、ご本人家族の力で避難所へ行き、大勢の避難者と一緒に過ごすことができるか。そのようなことを想定しながら、サービス等利用計画、個別支援計画、個別避難計画や、施設単位で作成するBCP等に、災害時に必要な支援や災害に備えて今からできる事を盛り込むことから始めることでもいいかもしれません。

個人として、施設として、法人として、地域の協議会として、それぞれの領域、立場でできることは様々です。私たちにできる事は何か、について、法人でも考える機会を持てたらと思い、東部圏域での動きを記事にさせていただきました。

※2/7(水)に実施する、東部圏域の災害部会&医療的ケア部会の研修会のご案内

『パパママの集い～災害についての学習会～』の案内を添付しています。

Zoom 研修ですので、参加しやすいと思います。

災害現場からのリアルな状況を OBJ さんから報告される予定です。

ご興味ある方はチラシの QR コードからお申し込みください。

(東部障害者地域生活支援センター「らくとう」: 山下 笑子)

## 第2回 パパママのつどい

Zoom研修:災害についての学習会 その1

### 第一部 災害現場からの報告

「災害現場で起こっていること。災害に備えてこれから必要なこと。」

報告者 弓削 恵則氏(OBJ)

武山 世里子氏(ミッションからしだね)

### 第二部 質疑応答・懇談 ~これから何ができるかと一緒に考えてみましょう~

開催日時 令和6年2月7日(水) 10時30分～12時00分



←お申し込みは  
←QRコードから  
←お願いします

パパママ以外でも関係機関の方のご参加もお待ちしております！

~予告~

### 災害についての学習会 その2

ワークショップ:災害対策吸引機をつくろう！

令和6年6月頃の予定をしています。



主催 京都市東部障害者地域自立支援協議会

医療的ケア部会

×  
災害部会





令和6年能登半島地震被災者支援に  
携わる支援者へ寄付金のお願い。

能登半島は距離があるため、被災地への物資の運搬に燃料費(ガソリン代)が  
かからないかと聞いています。  
ご協力をよろしくお願ひいたします。

#### OBJへの振込先情報

<https://objapan.org/donation/noto2024/>



#### 講師プロフィール

##### 弓削 恵則氏

**仙台市在住  
災害支援・人道支援を担う国際NGO**

オペレーション・フレッシング・ジャパン職員。  
東日本大震災を経験し、その後、熊本地震・常総市水害・九州北部豪雨  
災害・西日本豪雨災害・北海道胆振東部地震

台風15号・19号災害・新型コロナ対策支援・熱海土石流災害など日本  
の緊急災害支援の前線で活動。

平時は原発事故災害に見舞われた福島県南相馬市でコミュニティの復興  
支援を指揮する。

##### 武山 世里子氏

#### 精神保健福祉士

京都市東部障害者地域生活支援センター「からしだねセンター」の  
相談支援をしながら、被災地にて、災害支援団体と協働して被災された  
障害者、高齢者、生活困窮者の在宅支援にかかる。

災害支援団体 オペレーションフレッシングジャパン、CWSジャパンとともに  
「災害時あの人をたすけたい 市民ソーシャルワーカー養成のためのガイドブック」を作成する。

# ふしみ学園 展示会のお知らせ

## The Cosmic Canvas

ATELIER YOOHOO!!

2024.  
2.10 sat.



3.10 sun.  
10:00-17:00

会場 | 京セラギャラリー

京都市伏見区竹田烏羽殿町6 京セラ本社ビル1F

入場無料

企画 | 京都市ふしみ学園アトリエやっぽう  
主催 | 京セラ株式会社、京都府、京都市ふしみ学園アトリエやっぽう  
共催 | 京都市  
後援 | 京都新聞、KBS京都

京セラギャラリー 2024年冬季特別展



# The Cosmic Canvas

2024.  
2.10<sup>sat.</sup> → 3.10<sup>sun.</sup>

10:00-17:00 入場無料

※期間中は毎日開館 ※入館は閉館30分前まで

この度、京セラ本社ビル1階の京セラギャラリーにて2024年冬季特別展として、アトリエやっぽう!!による展覧会を開催します。アトリエやっぽう!!では、強い表現欲求や特異な集中力など、様々な特性が表れた作品が日々誕生しています。

今回の展示のテーマは「宇宙の意志」。この言葉は、京セラフィロソフィ（経営哲学）の「宇宙の意志と調和する」の項目で説かれているものであり、その冒頭では「宇宙における物質の生成や生命の誕生、そしてその進化の過程は偶然の産物ではなく、そこには必然性がある」と記されています。純粋な思いをベースとして自然と湧き上がる衝動から生み出された作品は、作者個々の日常の営為によってかたち作られ存在する、必然的なものであると気づかれます。

本展覧会では、既存の美術の枠にとらわれない作品を通じて、私たちが共生していくことに大切な、相互理解と多様性を知る手がかりとなることを願っています。



上：木村全彦「駆馬神事」2013 下：日吉雅治「満員電車」2023

## Artist

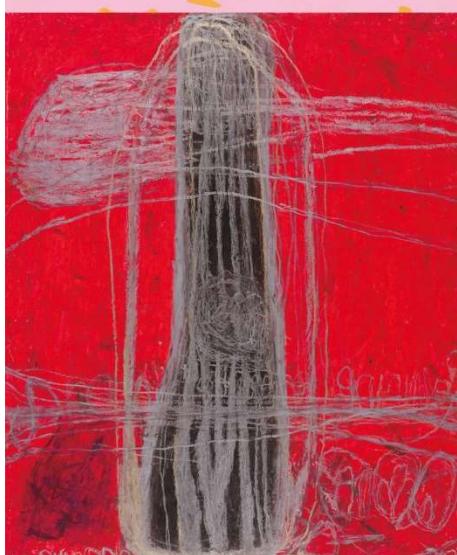
日吉 雅治	Hiyoshi Masaharu
木村 全彦	Kimura Masahiko
肥後 深雪	Higo Miyuki
国保 幸宏	Kokubo Yukihiko
嶋津 仁	Shimazu Hitoshi
吉田 裕志	Yoshida Hiroshi
西村 紫苑	Nishimura Shion
小寺 由理子	Kotera Yoriko
下嶋 千佳	Shimojima Chika

## Atelier YOOHOO!!

京都市ふしみ学園アトリエやっぽう!!では、知的障がいのある方が創作活動を行っています。2008年から始まり、一人ひとりの得意なことを活かした活動をサポートしています。国内外の展覧会に参加し、作品展示を通じて社会参加に繋がっています。メンバーの魅力を広く知っていただき、障がい者への理解を深める場となるように展示機会を創出しています。



<http://atelieryoohoo.com/>



## 京セラギャラリー

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地  
京セラ本社ビル1F

- 近鉄京都線または市営地下鉄烏丸線「竹田駅」西口下車 徒歩15分、または「竹田駅」西口よりバスで「パルスプラザ前」下車すぐ
- 京都駅八条口から直通バス「京都らくなんエクスプレス」に乗車、「京都パルスプラザ・京セラ前」下車すぐ
- 京阪中書島駅またはバス停「西大手筋」より竹田駅西口行バスで「パルスプラザ前」下車すぐ
- 当館「京セラギャラリー」と「京都市京セラ美術館」は別の施設となります。お間違えのないようお願いします。
- 本展は、個人での見学は予約不要です。団体(10名様以上)でのご利用は事前予約制となります。

見学に関する問い合わせ Tel.075-604-6141  
展示に関する問い合わせ Tel.075-604-3518  
<https://www.kyocera.co.jp/company/csr/facility/gallery/>  
左：国保幸宏「コカ・コーラ」2009

企画 | 京都市ふしみ学園アトリエやっぽう!!  
主催 | 京セラ株式会社、京都府、京都市ふしみ学園アトリエやっぽう!!  
共催 | 京都市 後援 | 京都新聞、KBS京都



KYOCERA

京都市

ATELIER  
YOOHOO!!

就労支援事業所では、企業の方からの仕事の発注をお受けしています。  
掲載のない業務でも、依頼したい仕事等がありましたら御相談下さい。

### 京都市洛南身体障害者福祉会館

TEL 075-691-2468 FAX 075-691-9226

#### 受注可能業務

一般企業や他の就労系事業所から委託を受けた、内職作業を中心とした軽作業全般。箱折り、各種紙製品加工、雑貨組立、各種シール貼り、食品加工等

### 京都市山科障害者授産所

TEL 075-591-8771 FAX 075-591-8772

#### 受注可能業務

印刷（名刺、冊子、封筒、パンフレット、文字入力、編集、製本）下請作業（紙加工、ネジの加工、封入封緘など）  
館内清掃

#### 受注可能商品

オリジナル商品製作（シルクスクリーンプリントによるエコバックなど布小物）

### 京都市洛南障害者授産所

TEL 075-671-8439 FAX 075-661-0894

#### 受注可能業務

印刷全般、製本加工、アンケート入力、データ入力、テープ起こし、DM等封入・封緘・仕分け、紙加工（箱折）、部品組立、シール貼り等軽作業、講師派遣

#### 受注可能商品

オリジナルカレンダー

### 京都市やましな学園

TEL 075-591-8841 FAX 075-591-8842

#### 受注可能業務

清掃、除草、食器洗浄、ポスティング、古紙リサイクル、各種下請け業務（100円均一等の商材加工、チラシ折り、箱折り）

#### 受注可能商品

やきいも

### 京都市伏見障害者授産所

TEL 075-603-1291 FAX 075-603-1292

#### 受注可能業務

印刷全般、アンケート入力集計、データ入力、封入・封緘、清掃、アルミ缶回収、菓子箱組立、各種袋詰、検品・仕分け、その他下請け業務

#### 受注可能商品

和柄を使ったヘアアクセサリー（ヘアピン・ヘアゴム・シュシュ等）布を使った小物製品、メモ・カード等の紙製品、ポップコーン出張販売

### 京都市だいご学園

TEL 075-571-7216 FAX 075-571-7217

#### 受注可能業務

各種下請け業務（チラシ封入、100円均一商材加工、お菓子の袋詰め等）

#### 受注可能商品

ドーナツ、焼きドーナツ、パウンドケーキ、パンの卸販売、出向販売及び一部商品のOEM提供

### 京都いたはし学園

TEL 075-605-4800 FAX 075-605-4801

#### 受注可能業務

清掃、除草、箱折、各種袋詰などの下請け作業

#### 受注可能商品

各種パン、クッキー・ラスク・ケーキなどの焼き菓子

### 京都市うずまさ学園

TEL 075-873-5353 FAX 075-864-4753

#### 受注可能業務

各種袋入れ、箱折、封入封緘、その他軽作業

#### 受注可能商品

パン、シフォンケーキ、クッキー、フィナンシェなどの焼き菓子